



2021年4月1日

各位

会社名 株式会社 **ラピーヌ**
代表者名 代表取締役社長 佐々木ベジ
[コード番号 8143 東証 第2部]
問合せ先 取締役常務執行役員経営統括本部長 尾崎史照
(TEL 06-6946-3600)

当社株式の時価総額に関するお知らせ

当社の株式につきまして、2021年3月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円未満となりましたので、今後の当社の事業に関する見通し等につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2021年3月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円未満となりました。東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文では、9ヶ月（事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面（事業計画改善書）を3ヶ月以内に東京証券取引所へ提出しない場合にあつては、3ヶ月）以内に、毎月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上にならないときは、上場廃止になる旨規定されています。

(ご参考)

①2021年3月の月間平均時価総額 981,176,505円

②2021年3月の月末時価総額 988,319,640円

(2021年3月31日終値 385円×2021年3月31日の上場株式数 2,567,064株)

2. 今後の見通しについて

当社グループが主力事業とするアパレル業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、極めて厳しい状況が続いており、第73期（2020年3月1日から2021年2月28日まで）の通期決算発表につきましては本年4月12日を予定しておりますが、本年2月5日公表の「業績予想、棚卸資産評価損、営業外収益及び特別損失に関するお知らせ」のとおり、第73期通期連結業績につきましては、売上高50億円、営業損失21億円、経常損失19億円、親会社株主に帰属する当期純損失24億5千万円を予想しております。

今後におきましては、引き続き製造・仕入の抑制、不採算店舗の閉鎖、経費の削減に努めるとともに、本年3月1日付で代表取締役社長に就任した佐々木ベジが、これまで多くの企業活性化を実現された経営手腕を発揮し、財務面、経営面から経営改革を推し進め、役員、従業員も一丸となって企業価値、収益性の向上に努めることで、東京証券取引所における上場を維持するよう最大限の努力を行う所存であります。

また、2021年6月末までに「事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面（事業計画改善書）」を提出する予定であります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますが、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上